

要支援者 介護サービスを低下させるな

星野市議が議案質疑

福岡市の6月議会で、高島市長は介護保険の制度を改悪する議案や人工島の土地処分に関する議案を提出。これらについて日本共産党の星野美恵子市議が議案質疑に、ひえじま俊和市議が反対討論に立ちました。



議案質疑を行う星野美恵子市議 (6月14日)



日本共産党 福岡市議団

6月議会報告

市長「効率化」の名で切り捨て

星野市議は、安倍政権の介護保険改悪にともなう、要支援者のサービスを低下させる新たな事業を高島市長が始めようとしている問題などをとりあげました。

訪問ではヘルパーの資格なしの人が身体介護と切り離して掃除・洗濯・調理などを行う「生活支援」を新たに設けますが、単なる家事代行へと変質させるものです。

また、通所でも機能訓練指導員など専門職や必要スペースの基準を不

要とする新たなサービスを設けますが、事故も心配されます。

星野市議は、本来の介護の役割が果たせないと指摘し、軽度者の介護外しでコストの大幅削減を狙ったやり方は許されないとし、議案を撤回し、従来通りのサービスを維持するよう迫りました。

市長は「費用の効率化を図る」と答え、高齢者を切り捨てる姿勢をあらわにしました。

第3給食センター用地の疑惑を追及



一般質問をする中山いくみ市議 (6月16日)

用地はどう決まった?

第3給食センターの用地選定をめぐり、福岡市教育委員会は公有地の活用を見送り、民間公募。当初の候補地は6か所だったが、実際に公募したのは「アスミオ・株式会社」と早良区の不動産会社の2者のみ。審査委員会(委員5人全員が市幹部)が今年3月、アスミオが所有する西区今宿青木の山林2.1畝を決定した。



星野市議は、人工島のみなどづくりエリアの港湾関連用地 2.1 畝について、「市は『売れた』と自慢しているが、実際には 13 億 2000 万円もの立地交付金をつけてようやく売れ

ムダづかいやめよ

たにすぎない」と暴露。これを含めると設定単価の7割にもなりません。人工島の埋立事業と破綻救済へのこれ以上の税金投入は許されないとただしました。

埋立地「売れた」というが 企業に13億円も投げ渡し

6月議会で中山いくみ市議は、第3給食センターの用地取得をめぐる不透明な選定過程の問題を取り上げました(右カコミ参照)。

不可解な選考

選定された「アスミオ」以外に応募したのは不動産会社1社だけ。不動産会社は「(自社の扱う土地は)エリア外ではないか」「農地なので転用できないのでは」

という懸念を事前に伝えたものの、市側から公募要件を満たしているという通知を受け取ったので応募しました。ところが、結果は落選。その理由が「エリア外」「農地なので転用できない」という不可解なものでした。

評価額の高い ほうに決定

市教育委員会の部長がアスミオに行っていたことも

発覚。同部長は審査委員会のメンバーです。その審査では「X」の評価が1つもなかった同不動産会社の候補地が落選し、アスミオに決定しました。中山市議が両用地の評価額を尋ねると、落選させた候補地(2億1450万円)の方が決定したアスミオの土地(6億3000万円)よりもはるかに安いものであることが、質疑で初めて明らかにされました。

徹底調査へ 百条委員会の設置を提案

中山市議は「公募の体裁だけを整えたが、最初からアスミオに決まっていたのではないか」として、百条委員会を立ち上げて徹底調査するよう提案しました。この提案は代表者会議で協議が継続されています。



星野美恵子 団長(中央区)



中山いくみ 幹事長(早良区)



ひえじま俊和 市議(博多区)



倉元達朗 市議(城南区)



熊谷敦子 市議(西区)



綿貫英彦 市議(東区)



堀内徹夫 市議(南区)

日本共産党 福岡市議団



質問する堀内徹夫市議 (6月15日)

熊本地震

被災者支援と福岡市の防災対策の見直しを

堀内徹夫市議は6月議会の一般質問で、熊本地震を受けて、現地の被災者支援として被災者生活再建支援金の支給額を最大500万円へ引き上げるよう国に要求することを提案しました。

また、熊本の教訓を踏まえ、想定避難者数、福祉作業所、必要物資など福岡市の地震防災計画の見直しを提起し、市側は見直しに向けた検討を約束しました。

原発再稼働中止を

堀内市議は住宅の耐震工事助成の充実やため池の防災対策の強化を求め、市から耐震化促進策の検討やため池の点検実施などの答弁を得ました。

他にも原発災害時の避難についてただし、玄海原発の再稼働中止などを求めました。

公園つづぶして保育園？

中山市議は保育所不足問題を取り上げ、市長が安倍政権の国家戦略特区を活用し、都市公園法などで本来厳しく制限されている公園(博多区・中比恵公園)内に保育所を建設しようとしていることを質問。

地元説明会は一度16人が参加しただけで、公園利用者・周辺住民への意向調査などをまともにしていないことが判明しました。

また、周辺には学校跡地があることを指摘するとともに、保育所新設のための民有地については探す努力さえしていないことが明らかになりました。



保育所を抜本的にふやす手立てを

中山市議は市長による「特区」の実績づくりだと厳しく批判。

待機児対策については、拙速な規制緩和ではなく、公有地も活用して認可保育所の新築を抜本的に増やすことや、保育士の賃金を引き上げる手立てを取るよう求めました。

速報 中小企業振興条例の改正を市長が表明

6月議会で高島市長が中小企業振興条例の改正を表明しました。昨年9月に日本共産党の綿貫市議が改正を求める質問をするなど、長年日本共産党と中小業者団体が要求していたものです。



新たに出された請願

件名	請願者
西鉄天神大牟田線井尻地区における連続立体交差化の早期実現について	井尻地区まちづくり期成会
避難計画を初めとする原子力災害対策について	東区から玄海原発の廃炉を考える会
請願の取り扱いについて	選挙制度と議員のあり方を考える市民の会
西新郵便局の再設置について	西新郵便局の再設置を求める会
西新地区のまちづくりについて	西新郵便局の再設置を求める会
所得税法第56条の廃止を求める意見書議決について	民主商工会福岡市協議会
生活保護受給世帯への下水道使用料減免制度廃止の撤回について	福岡市社会保障推進協議会
日米地位協定の改定等を求める意見書議決について	個人

主な議案・意見書への賛否

会派名	日本共産党	自由民主党	公明党	福岡市民クラブ	みらい福岡	福岡維新の会	緑と市民ネット
主な議案 賛成=○ 反対=●							
総合事業条例(介護サービス低下)	●	○	○	○	○	○	●
人工島の土地処分	●	○	○	○	○	○	●
農業委員の公選廃止	●	○	○	○	○	○	○
最低賃金時給1000円への引上げ意見書案	○	●	●	○	●	●	○
熊本被災者支援強化を求める意見書案	○	●	●	○	●	●	○

※日本共産党は6月議会で市長提案の16件の議案のうち10件に賛成、6件に反対(賛成率63%)。 ※「福岡市民クラブ」は民進系と社民系、「緑と市民ネット」は「緑と市民ネットワークの会」。

天神ビッグバン ウォーターフロント(WF)再整備 市政ウォッチング 実施しました



高島市政がねらうウォーターフロントや天神の再開発。日本共産党市議団は、5月23日、市民のみなさんとともに開発予定地や関連施設を視察しました。

市の担当者から話を聞く 中山・熊谷市議ら (5月23日)

再生可能エネルギー 調査に行きました

日本共産党市議団は、福岡市で活用が進んでいない風力の調査をするため、北九州市の風力発電施設を視察に行き、北九州市の担当者から聞き取りをしました。

また、みやま市で地域エネルギー会社について同市に聞き取りを行いました。



北九州市の風力発電施設を視察したひえじま・倉元・綿貫市議 (5月24日)